

災害復旧活動を円滑に支援するため 災害対策用機械の操作講習会【8月期】を実施しました

関東技術事務所では、当所で保有する災害対策用機械を使用していつでも災害対策用機械を適切に運用・操作できるよう、定期的に職員による操作訓練を実施しています。

8月は秋の長雨、台風による出水に備え、江戸川河川敷において、実際の現場に近い状況での排水ポンプの設置・排水運転・撤去を実施しました。

- ◆日 時 : 平成25年8月28日(水)
- ◆場 所 : 松戸市古ヶ崎地先(江戸川左岸21.5km付近)
- ◆参加者 : 15名(関東技術事務所職員)
- ◆講習機械 : ①【排水ポンプ車 60m³/分】(ポンプ1台当り 30m³/分)
 ②【排水ポンプ車 30m³/分】(ポンプ1台当り 7.5m³/分)



訓練風景



訓練参加者



排水ポンプ車
 【30m³/分(7.5m³/分/ポンプ1台)】



排水ポンプ
 (30m³/分/ポンプ1台)

訓練での排水ポンプ設営の主な流れ

7.5m³/分/ポンプ1台



排水ポンプにホースを取り付け、河川内へ移動



河川に排水ポンプを設置



ホースに排水サポーターを設置(屈曲防止)

障害物を想定



排水状況
(ホースの先端部のあばれ防止のために端末固定装置を取り付けている)

30m³/分/ポンプ1台



ポンプにフロート(浮袋)を取り付け、空気を注入



ポンプ吊り上げ
(25tクレーン)



ポンプのワイヤーロープを取り外すため、ゴムボートで移動



排水状況



ポンプ撤去のため、ポンプにワイヤーの取り付け